

目 標 値							
項 目	現 状	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
特定健康診査の受診率	66.3% (R3)	67.5%	68.0%	68.5%	69.0%	69.5%	70%
特定保健指導の実施率 (終了率)	29.8% (R3)	35.5	37.4%	39.3%	41.2%	43.1%	45%
平成20年度と比べたメ タボリックシンドロームの該当者及び予備群 の減少率	18.9% の減少 (R3)	21% 以上の 減少	21.8% 以上の 減少	22.6% 以上の 減少	23.4% 以上の 減少	24.2% 以上の 減少	25% 以上の 減少
脳梗塞発症後4.5時間以 内来院者数の割合	28.5% (R3)	33.0%	34.4%	35.8%	37.2%	38.6%	40%
脳卒中(脳血管疾患)に よる年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 114.6 女性 71.4 (R2)	—	R2 より 減少	—	—	—	—

[特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率(終了率):

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」(調査周期:毎年)

[平成20年度と比べたメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率:

厚生労働省調べ(レセプト情報・特定健康診査等データベースをもとに分析(調査周期:毎年))

[脳梗塞発症後4.5時間以内来院者数:

山形県対脳卒中治療研究会報告、山形県脳卒中・心筋梗塞発症登録評価研究事業(調査周期:毎年)

[脳卒中(脳血管疾患)による年齢調整死亡率(人口10万対):厚生労働省「人口動態統計特殊報告」(調査周期:5年毎)]

目指すべき方向を実現するための施策

[脳卒中の予防や正しい知識の普及啓発]

- ・ 県は、脳卒中の発症の予防に向け、望ましい食生活の実践、運動習慣の定着、禁煙など、県民による自発的な生活習慣の改善を促す情報を発信するとともに、減塩食品の普及、受動喫煙防止対策の推進など、県民の健康を支える社会環境を整備します。
- ・ 県は、「山形県循環器病対策普及啓発資材(動画・漫画)」(令和4年度作成)を活用するなど、多様な機会を捉えて、脳卒中の予防や発症時の症状・適切な対応も含め、脳卒中に関する正しい知識の普及啓発に努めます。

[保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実]

- ・ 県は、地域・職域保健連携協議会や健康増進事業評価検討会、保険者協議会等を通して、特定健康診査の受診率向上につながる優良事例を市町村と共有し、普及を図ります。
- ・ 県は、県医師会や保険者協議会と連携し、保険者が、特定健康診査結果に基づくハイリスク者に対する保健指導を適切に実施できるよう、特定健診従事者・特定保健指導従事者の育成に努めます。
- ・ 県は、医療機関や市町村、在宅医療・介護拠点における課題に応じた情報提供や相談支援ができる環境の充実を推進します。